

中央公園防災整備事業の基本設計について

1 目的

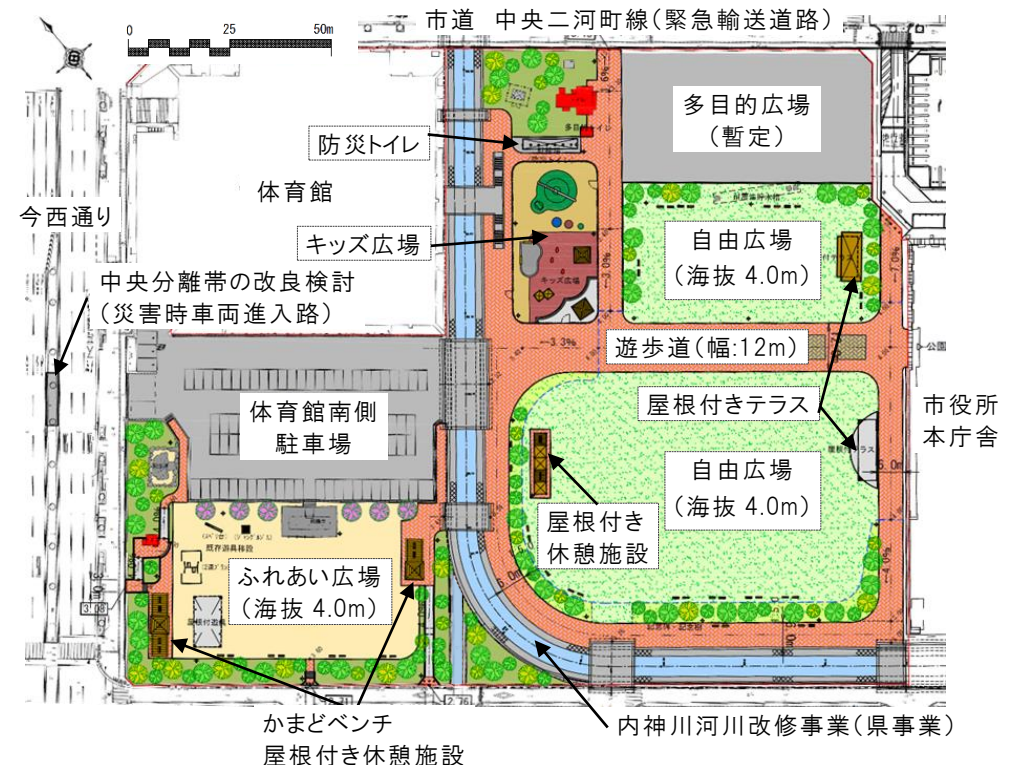
中央公園について、これまでの公園機能に加え、広域避難場所としての機能を向上させるとともに、災害発生時における本庁舎や体育館と連携した防災中枢拠点としての防災機能の強化を目的とした再整備を計画しています。

再整備により、長年にわたり市民に親しまれてきた公園内の機能や景観が大きく変わることから、平成30年1月に「中央公園防災整備事業 基本計画（案）」について市民説明会を開催し、同年3月に「基本計画」の公表を行いました。

このたび、市が作成した「基本計画」と市民の皆様から寄せられた御意見を踏まえ、作成中である基本設計の考え方について、市民向けに説明会を開催し、御意見を伺います。

2 基本設計の考え方

エリア	平常時の公園機能	災害時の防災機能
自由広場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大小の広場を配置 ・ 広場内に屋根付き休憩施設やイベント時の活用が可能な屋根付きテラスを設置 ・ 広場周辺には、樹木を再配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊歩道との一体的な利用により、広域避難場所及び救援部隊の活動空間を確保 ・ 屋根付きテラスを活用し、降雨時に物資の一時的な備蓄が可能
遊歩道 (幅:12m)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園利用者の移動のしやすさに配慮した遊歩道を設置 ・ イベント時など、自由広場との一体的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本庁舎（防災中枢拠点）から体育館（準拠点避難所）を結ぶ最短の動線として、災害対応時における施設間の連動性を確保
ふれあい広場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従前どおり、子どもたちが遊べるよう、既設の遊具を再配置 ・ 快適性の向上を図るため、屋根付き休憩施設を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ かまどベンチ及び屋根付き休憩施設の利用により、一時的な避難生活が可能
キッズ広場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小さな子どもの安全・安心な遊び場を確保するため、乳幼児向けの広場を配置 	



平面図

3 市民説明会の開催について

基本設計の考え方について、市民向けに説明会を開催します。

(1) 開催日

平成30年6月27日（水）

(2) 開催会場

くれ協働センター会議室（呉市役所1階）

(3) 広報の方法

市政だより（7月号）、呉市ホームページへの掲載等

4 事業スケジュール

市民説明会の後、基本設計をとりまとめ、議会へ報告するとともに、市民に公表する予定です。

また、事業スケジュールは次のように予定していますが、広島県が実施する内神川河川改修事業が併せて行われることから、施工等について県と調整を図りながら、事業を進めます。

中央公園防災整備事業のスケジュール（予定）

区分			H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
			中央公園防災整備事業	設計業務	基本設計	■			
実施設計		■							
整備工事					■				
関連事業	呉市体育館大規模改修事業		■						
	内神川河川改修事業（県事業）		■						